



2019年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ハイパー
代表者名 取締役社長 玉 田 宏 一
(コード番号：3054)
問合せ先 取 締 役 田 邊 浩 明
(電話：03-6855-8180)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2019年12月期から2021年12月期までの3ヵ年の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の概要

当社グループでは、2018年12月期から始まる中期経営計画を策定し、様々な施策を講じてまいりました。しかしながら、ITサービス事業において、当社の主要顧客である中堅・中小企業のPC買い替えが進まなかったことやCPU不足を起因としたPCの供給不足によるPCの調達計画通りに進まなかったことが要因となり、2018年12月期の目標数値を達成することができませんでした。

新たに策定した2019年12月期から2021年12月期までの中期経営計画における数値目標につきましては、CPUの供給不足によりPCの調達が困難な状況が2019年の前半まで続くと予想されていることや当社の販売形態が薄利多売傾向の強い間接販売からユーザーのニーズに応じた提案を行う直接販売にシフトする傾向であること、また、今後更に直接販売を拡大する方針であることを鑑み、売上高の目標値を変更しております。また、利益計画については、将来の東証一部上場を見据えた当社グループにおけるコーポレートガバナンス体制強化のための費用、将来の利益拡大を図るため子会社を含めたセキュリティ事業など新たな事業への先行投資、生産性向上を図るためIT投資を含めた様々な費用等を勘案し、目標数値を変更しております。

当社におきましては、既存事業の収益力の強化に注力するとともに、市場のニーズに呼応した新たな事業を展開し、これら新規事業や新たなサービスの早期収益化の体制を構築、更なる企業価値の向上を実現してまいります。

2. 数値目標

	2019年	2020年	2021年
売上高	24,000百万円	25,500百万円	27,000百万円
営業利益	410百万円	500百万円	630百万円

詳細につきましては、添付の資料をご参照ください。

以 上



ハイパーグループ 中期経営計画

2019年12月期～2021年12月期

2019年2月14日

株式会社ハイパー

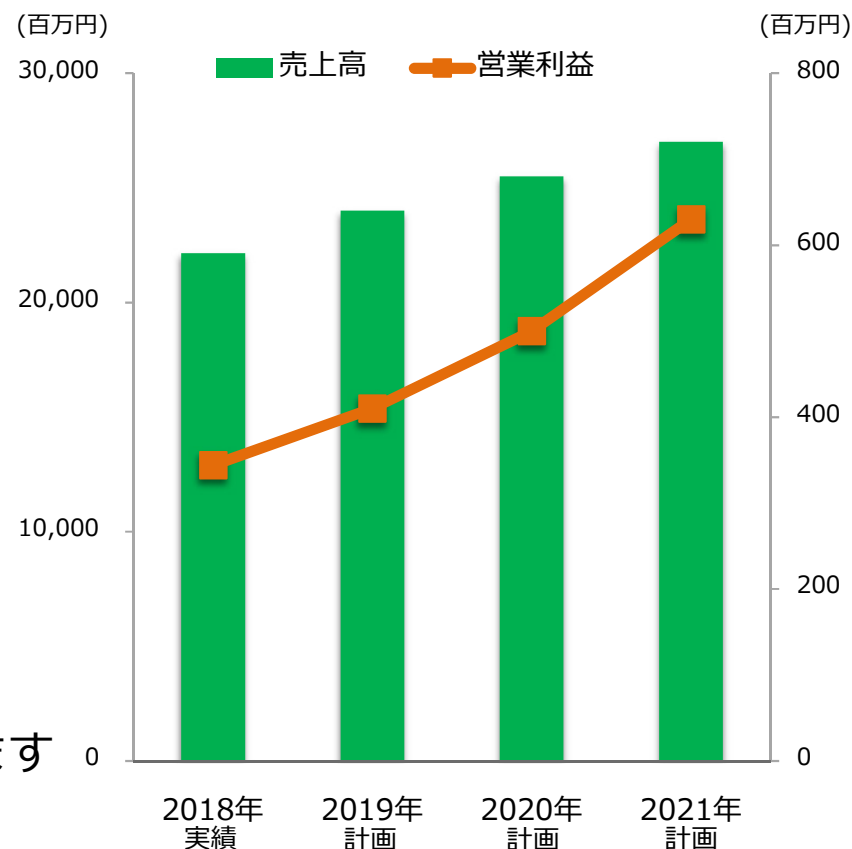
(東証JASDAQ : 3054)

2021年度

売上高 270億円

営業利益 6.3億円

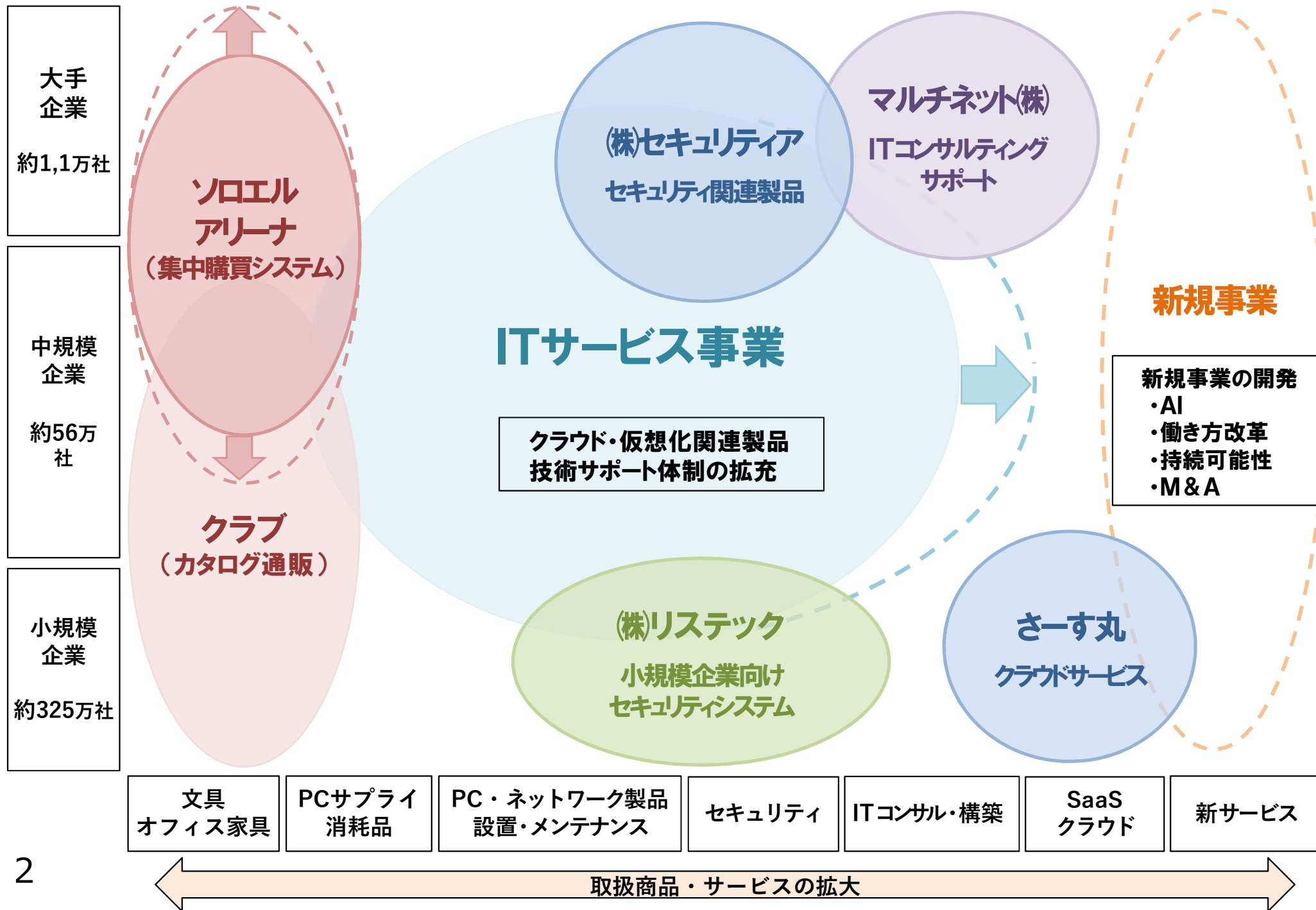
経営理念「ユーザーニーズ実現企業」に基づき、
法人向けビジネスを事業領域のベースとしつつ、
新たな事業領域を開拓し企業規模を拡大していきます



単位：百万円

	2018年 実績	2019年 計画	2020年 計画	2021年 計画
売上高	22,147	24,000	25,500	27,000
営業利益	344	410	500	630

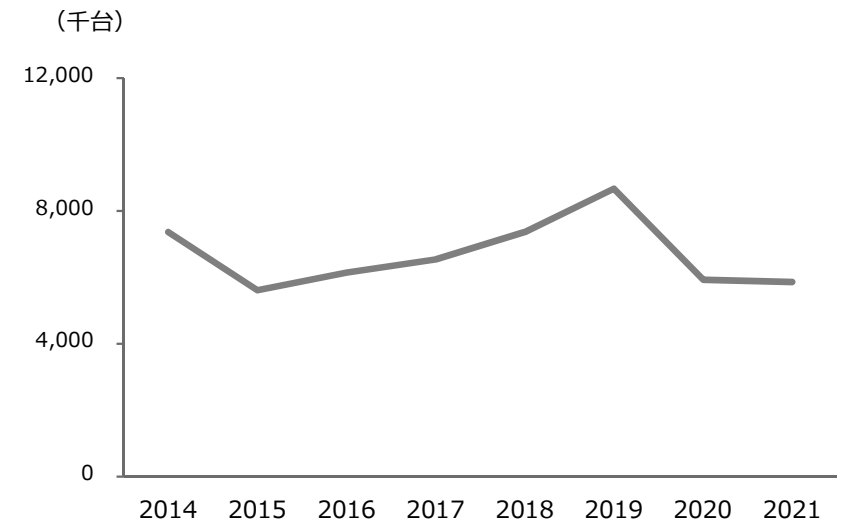
事業の展開



国内パソコン市場

国内パソコン市場は、2020年に予定されているWindows 7のサポート終了を前提としたPCとOSの入替え需要が、法人向け市場の活性化につながっている。

2019年度においても、OSサポート終了に伴う成長が続き、市場規模は拡大する見通し。

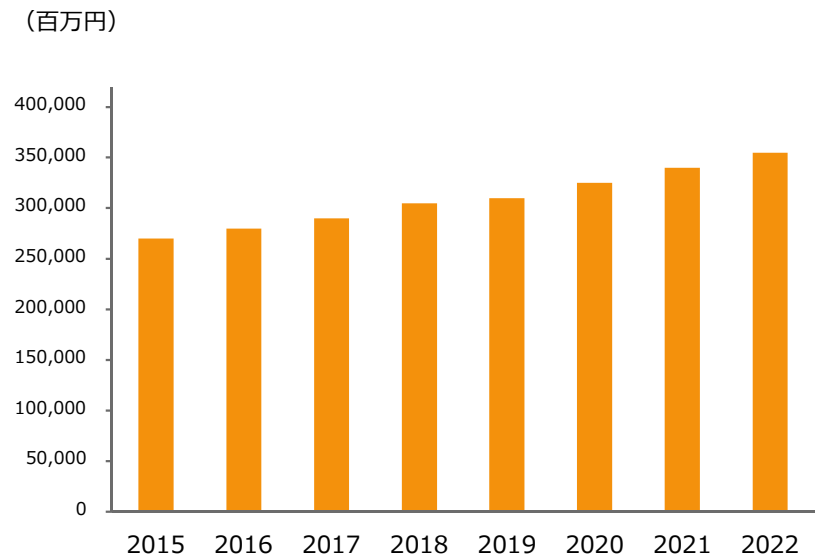


国内法人向けパソコン出荷台数 推移予測

国内情報セキュリティ市場

国内情報セキュリティ市場は、ITに対するセキュリティ対策が求められるなか、市場規模が拡大傾向にある。

2019年～2020年にかけて開催される国際イベントの影響により、重要インフラへのサーバー攻撃の対策需要が高まると予測される。



国内情報セキュリティ製品市場 推移予測

ITサービス事業の拡大と生産性の向上

- サービス拡充によるエンドユーザービジネスの発展
- 子会社リステック・セキュリティアを含めたセキュリティ製品の販売強化
- クラウドをはじめとするストックビジネスに注力した収益の拡大
- アスクルエージェント事業における営業促進による売上増加

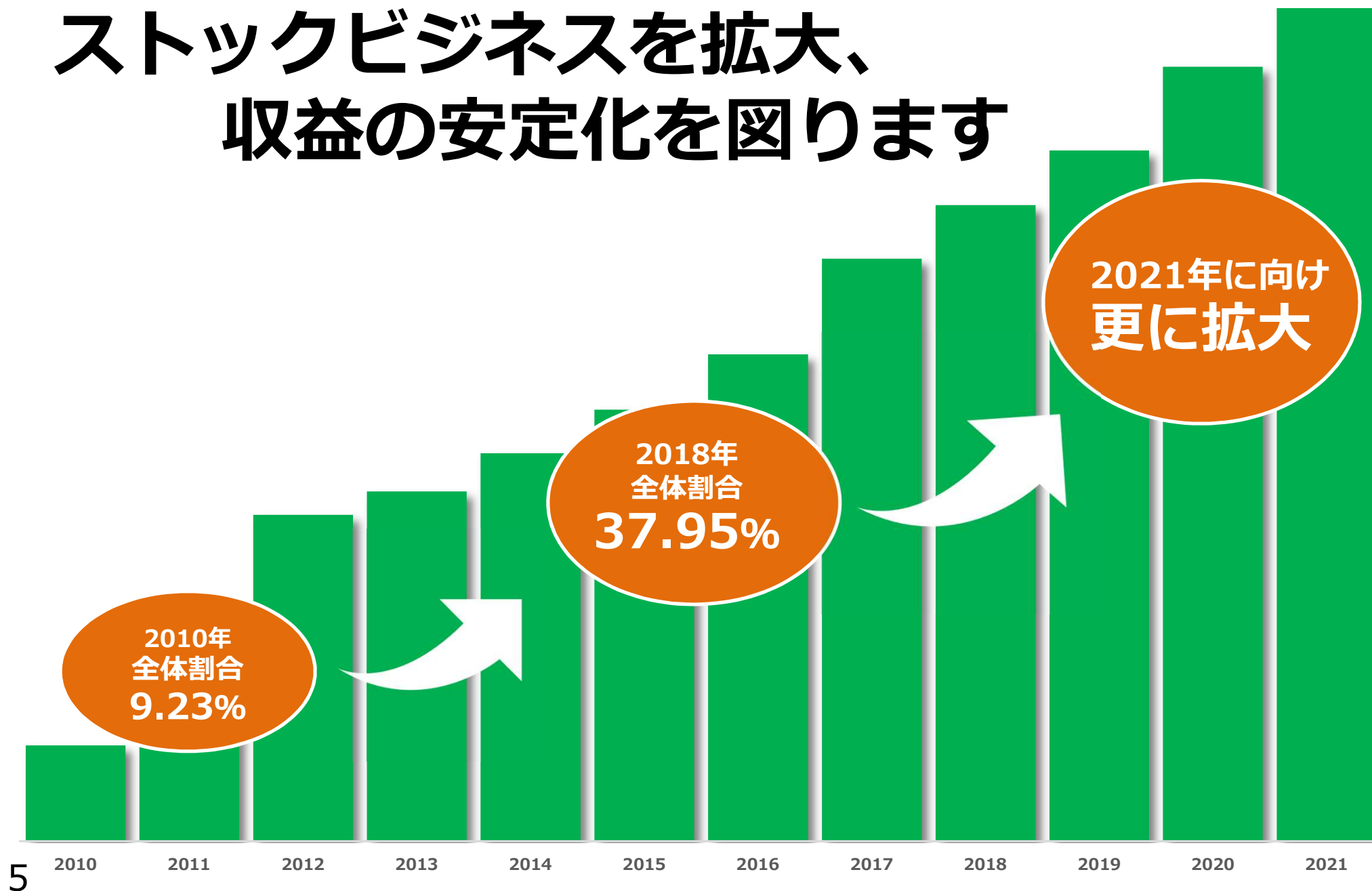
新規事業の開発

- 企業をトータルサポートする分野への事業展開
- 顧客基盤を活かして企業向けにより広いサービスの提供

企業価値の向上

- 事業戦略を実現するための手段として、M&Aを活用
- 企業価値向上のため、将来、東証一部上場を目指す

ストックビジネスを拡大、 収益の安定化を図ります



エンドユーザービジネスの発展と収益のストック化

サービス拡充によるビジネスの発展

- 高付加価値サービスへの集中とサービスのパッケージ化による生産性の向上
- 仮想化、セキュリティ関連サービスの充実
- サービスレベルの向上
- 継続性の高いソリューションの企画・販売



サービス&サポート HP
(<http://www.hyper-ss.jp/>)

クラウドファーストに対応したサービスの展開

- SaaS クラウド商品の拡充、拡販
- クラウドビジネスの開発および提供
- 収益のストック化
- Office365を中心としたSaaS製品の販売



さーす丸HP
(<https://www.saas-maru.com/>)

セキュリティ製品の販売を強化 2021年度 売上高16億円を目指します

小規模企業向けセキュリティシステムの販売

子会社リステックによる施策

- 新規販社の開拓と継続取引の強化
- 異業種企業とのコラボによるチャネル拡大
- ストックサービスの開発と提供



Security System

リステック HP

(<http://www.re-stec.co.jp/>)

中規模～大手企業向けセキュリティ製品の販売

子会社セキュリティアによる施策

- セキュリティに特化した営業活動を強化
- 顧客ニーズに応える提案と導入支援
- トренд商品の拡充
- 中規模企業向けセキュリティ支援サービスの提供



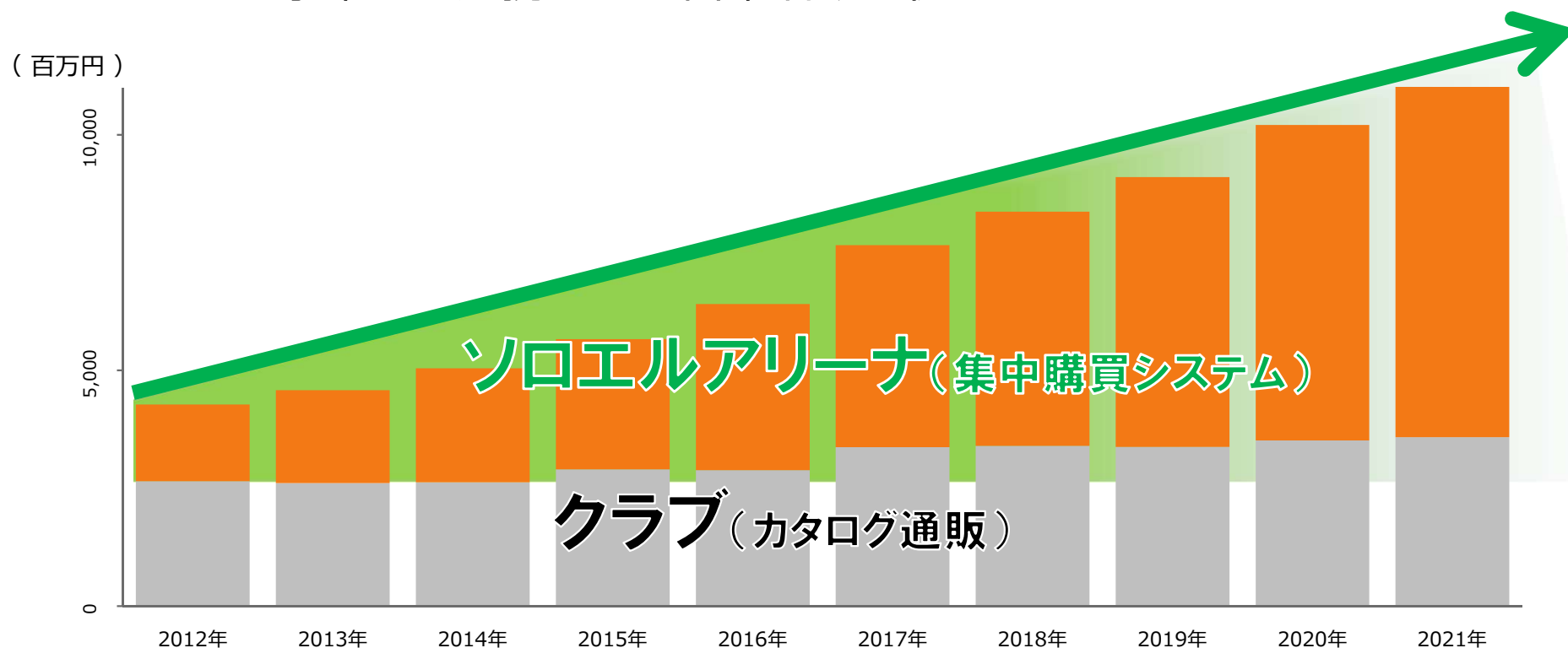
セキュリティア HP

(<https://www.securitier.co.jp/>)

ソロエルアリーナの拡大による売上の増加 2021年度 売上高110億円を目指します

ソロエルアリーナ拡大および他事業とのシナジー効果の創造

- 中小規模～大手企業の新規開拓
- 顧客窓口の共有による複数サービスの提供
- ITサービス事業との連携による営業活動の促進



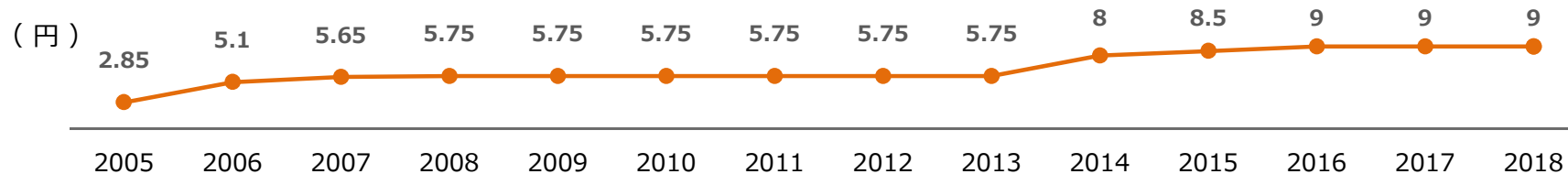
株主還元策

- 安定した利益還元を実現のため、直近5年間の平均EPSを基準に連結配当性向35%を目安に配当を実施
- 株主優待制度
- 企業価値を向上させ、株主利益の最大化を目指す

【配当予想】

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
5年平均EPS	26.09	25.75	22.71	23.25	27.07
1株配当額/年	9	9	9	9	10
配当性向	34.5%	35.0%	39.6%	38.7%	36.9%

【配当実績】



※当社は、2018年7月1日付で株式分割を行っております。
「配当予想」「配当実績」については、過去の株式分割を考慮して表記しております。

- 本資料は、当社グループの事業の状況および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載されている業績等に関する見通しは、将来の予測であって、リスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測し得ない経済状況の変化など様々な要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に与える重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供する製品やサービス等に対する需要動向や相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与え得る重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
- 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
- 本資料利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

IRに関するお問い合わせ
経営企画室IR担当までお願いいたします

TEL 03-6855-8180 FAX 03-6855-8200

E-Mail IR@hyperpc.co.jp